

商工新聞読者と会員増やして、強く大きな民商を次世代に!!

名古屋北部民商ニュース

2019年7月15日(月)発行

No.336

名古屋北部民主商工会

名古屋市北区大野町三丁目19番地

TEL (052) 915-8111 FAX (052) 915-8114

E-MAIL jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

6月は会内外からの紹介で6名が入会! 紹介が決め手!

6月は3日に津島民商からの紹介での入会のMさんがあり、その後、1ヶ月で、申告期を除き、この間なかった6名の入会成果でした。さらに7月にも「税務調査になった」と事務所への飛び込み入会があり、入会が続いています。

会外からは3民商からの紹介と、会内は3名の会員さんからの紹介で、入会者を事務所に来てくれ、その場での入会につながりました。

この数年、何人もの紹介をしてくれた西支部・米田さんは外注のAさんを紹介入会。

楠支部の二村さんは、娘婿のBさんに建設国保のメモットを語り、即入会に。その後は、民商に問い合わせのあった雨漏りの仕事もお願いし、青年部にも入部!

また守山東支部総会の記事で紹介した三島さんも、どこかに対象者はいないかと探していてところ、先日同業者の集まりで、「申告どうしてる?」と尋ねられ、さすが民商を紹介し、一緒に事務所に連れてきて、なごやかなムードで入会に! 三島さ

2000万円貯めるより政治を変えよう! 消費税増税中止のために投票に行こう!

中小業者の死活がかかった参院選の投票日(7月21日)が迫りました。

自民党は選挙公約で、消費税率10%の10月実施を明記しました。景気悪化と国民の批判を受けて、政権・与党の中から見送り論が出されるなかで、「骨太の方針」でも閣議決定し、あくまで強行する構えです。また、「戦争する国づくり」を進める早期の憲法改正をめざすことを重点項目に掲げました。

年金を減らし続けた上、

「老後2千万円が必要。年金に頼らず資産運用せよ」との審議会報告に、「百年安心と

は何だったのか」と国民の怒りが沸騰し、「年金返せデモ」が起きるなど、選挙戦の重大争点に浮上しています。

「消費税10%増税とインボイスが導入されれば廃業しかない」「国民健康保険料が高過ぎて払えない」など、中小業者の経営も暮らしも一層困難になっています。

今度の選挙は、安倍政権に「消費税10%増税中止」「9条改憲ノー」の審判を下し、大企業・富裕層中心の政治を国民・中小業者に取り戻す絶好の機会です。

民商・全商連は、「平和でこそ商売繁盛」を掲げ、戦争

法の廃止と結び、日本経済と中小業者の経営に打撃を与える消費税10%中止の運動を広げてきました。国民のたたかいにより、消費税増税、9条改憲、原発推進、辺野古新基地建設、「ウソと付度の政治」などいづれの問題でも、安倍政治への批判が世論調査で多数となっています。

安倍政権打倒をめざす「市民と野党の共闘」により、参議院32の一人区全てで5野党・会派による統一候補が実現しました。また、市民連合との間で、消費税10%中止、改憲発議反対を含む13項目の共通政策で合意しました。

統一候補のいる選挙区では、民商・県連で支援決議をあげ、中小業者政策で懇談・合意する動きも始まっています。

今、消費税増税とインボイスの害悪、国民の福祉置き去りと兵器爆買の実態、払いきれない国保料・税の背景にある国庫負担の削減など、切実な要求実現と政治の転換を切り結ぶ宣伝と対話が大切になっています。

すべての中小業者の生きる道切り開く選挙です。必ず投票にいきましょう。

朝刊配達地域とそれ以外の未配達地域も合せ、約10万枚のチラシを配り、9月の3つの区での「なんでも相談会」に大勢の相談者を集めたいと思います。

4月からの好スタートを維持し、さらに広げ、2年ぶりの「年間増勢」の達成にむけ、頑張りましょう!

なんでも、支部総会で、「民商は大きくならない」と熱弁していたので、「一人紹介できてホットしました」と仲間が増えて笑顔に。

このように、入会のきっかけは友人・知人からの紹介がトップです。昨年からの、取り組んでいる「そだねーカード」で紹介をお寄せ下さい。

暑さに負けず9月に

「なんでも相談会」

毎月の業者訪問や会員訪問、ダイレクトメールの送付などの取り組みとあわせ、8



法の廃止と結び、日本経済と中小業者の経営に打撃を与える消費税10%中止の運動を広げてきました。国民のたたかいにより、消費税増税、9条改憲、原発推進、辺野古新基地建設、「ウソと付度の政治」などいづれの問題でも、安倍政治への批判が世論調査で多数となっています。

安倍政権打倒をめざす「市民と野党の共闘」により、参議院32の一人区全てで5野党・会派による統一候補が実現しました。また、市民連合との間で、消費税10%中止、改憲発議反対を含む13項目の共通政策で合意しました。

統一候補のいる選挙区では、民商・県連で支援決議をあげ、中小業者政策で懇談・合意する動きも始まっています。

今、消費税増税とインボイスの害悪、国民の福祉置き去りと兵器爆買の実態、払いきれない国保料・税の背景にある国庫負担の削減など、切実な要求実現と政治の転換を切り結ぶ宣伝と対話が大切になっています。

すべての中小業者の生きる道切り開く選挙です。必ず投票にいきましょう。

毎月15日までに集金して班、支部の役員に届けてください。
会費の集金は15日80%、月末100%になるようご協力を!!

名古屋北部民商の
ホームページはコチラ

